

四つのテスト

職業奉仕の実践指針

卓話資料 原尾 勝 岐阜北ロータリクラブ
2630地区職業奉仕部門委員会委員

2018-19年度 2630地区 職業奉仕部門委員

• 委員長	山本和彦	多治見バースト
• 副委員長	原尾 勝	岐阜北
• 委員	菅内章夫	久居
• 委員	浦田幸一	伊勢中央
• 委員	三輪高史	大垣西
• 委員	小林 充	鈴鹿西
• 委員	北川宥智	岐阜エトス

2

2018-19年度 職業奉仕部門委員会 年間スケジュール

- 第7回委員会 6月22日(金) 職業奉仕セミナーの最終打合せ 名古屋マリオット
- 職業奉仕委員会セミナー開催 7月29日(日) 於；岐阜部ホテル
『服部芳樹バスターガバナー追悼研修セミナー』として開催
- 第2回委員会 9月21日(金) セミナーの反省、会計報告
- 第3回 " 11月23日(金) 今期の委員会運営について 名鉄グランドホテル
故服部バスターガバナー法要（於；高家寺）
職場から考える職業奉仕について
- 第4回 " 1月25日(金) 北川委員による仏教と職業奉仕の講和 クインテッサホテル大垣
職業奉仕についての研究
- 第5回 " 3月23日(金) 来期の当委員会の位置付けについて 名鉄グランドホテル
- 第6回 " 5月24日(金) 地区協議会の打合せ 東天紅 KITTE名古屋店
- 第7回 " 6月28日(金) 今年度の事業統括、課題抽出
次年度委員会運営について

3

雪と氷に閉ざされたシカゴ、商業道徳の欠如が出始め
荒涼とした日々のある日・・・、1905年2月23日の夜
青年弁護士ポール・ハリスは、この風潮に堪えかね
3人の友人（ハイレム・ショーレ、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール）と
その語らいの集いを続けて開くことにした
それがロータリーの始まりであった

騙すより騙される方が悪いと言う風潮がまかりとる世の中で
すれ違う人も信用できない不安な社会の中でも
何事も心おきなく話せる友・・・心から信頼できる友
友となるには信頼、信用が必要、
この信頼、信用が安心に繋がります、
お互い同志で商取引も始まり、段々盛んになっていった

4

そういう信頼できる仲間が集まって商売(ビジネス)が出来れば
安心して商売が出来る ⇒ アッという間に全米に広まった

当初、1906 (明治39) 年、この集いはポールハリスによって

ROTARY (ロータリー)

と名付けられ30名の仲間が集まってシカゴロータリークラブが創設された
⇒ こうして志を同じくするクラブがアメリカ各地に生まれた
友が集まって語り合う ⇒ 即ち「例会」そのものがロータリーであった

ロータリアンの資格の第一は、
何事にもしっかりと応えてくれる人。信頼・信用の出来る人
これがロータリアンである。
その信頼の証が胸のバッジである

やがて

『世の為、人の為に役に立つことをしよう』と云う考えが生まれ
これを『Service (奉仕)』と言いますが
滅私奉公、ただ奉公とは違う ⇒ 日本語にはないService(奉仕)の事

寛容の上に築かれた仲間意識の固い絆・・・親睦
そのなかで理想とする奉仕の精神が育まれていった

理想的な奉仕のあり方は、
対する人の求めるところに共感して理解し
思いやりの手を差し伸べること
何時でも何処でもどんな時でも対する人が微笑むように

6

そして

地域社会や国際社会に対してクラブが集団で行う奉仕活動 ⇒
社会奉仕・国際奉仕 と呼んでいる
個人が何かをする時、特に職業を通して良い奉仕をしたいと願う活動
職業奉仕 と呼ぶ
の二つの考えが芽生えて来た

この職業奉仕と云う考えは
ボランティア活動や寄付だけを目的とする奉仕団体にはない
ロータリー独自のものであり、我々ロータリアンすべての
心構えであり基礎(根幹)的な理念である

入りて学び出でて奉仕せよ

職業奉仕の考えと実践の方法を身に付けるために
毎週例会を開いている。

ロータリーの例会は『**学びの道場**』

この様にして
奉仕の理想と云う高い精神性を会員の企業理念に置いたロータリーは
世界中の心ある人々の共感と賛同を得て
20ヶ国、3500強のクラブ数、122万人の会員数を誇る
国際的な組織に発展してきた

日本のロータリー

初代事務総長チェスリー・ペリーと**米山梅吉**らは、
1920(大正9)年、10月20日に**東京ロータリークラブ**を創設
1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして
国際ロータリーに加盟承認

第2次世界大戦勃発前、1940(S15)年に国際ロータリーから**脱退**
1949(S24)年3月に第3代事務総長ジョージ・ミーンズの尽力により
国際ロータリーに**復帰加盟**

日本におけるロータリーの発展は目覚ましく
ロータリー財団への寄付も群を抜いており
クラブ数は2262、会員数は89,700余人となっている

1920～30年代のアメリカは、禁酒法の時代(33年迄)
マフィアの跳梁、アルカボネが台頭してきた時代
そして1930(S5)年に**世界大恐慌**が勃発

1932(S7)年世界大恐慌の最中
破産に瀕したアルミニウム会社の再建を託された
シカゴロータリークラブのハーバード・デーラーは
他社との競争に打ち勝つ為にはどうしたら良いかと考え
新製品開発だけでなく他社が持っていない独自性を
すべての職員の人格の向上・信頼性・奉仕の精神に求め
《真実》《公正》《友情》《援助》
この四つの信条を社員全員の心構えと行動の指針とした

10

そしてこの道徳的な指標を
自ら悟ることの出来る様に解りやすく質問形式にまとめた社是が
『**四つのテスト**』であった

The Four-Way Test Of the things we think, say or do

- 1 Is it the TRUTH?
- 2 Is it FAIR to all concerned?
- 3 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- 4 Will it be BENEFICIAL to all concerned?

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

戦後、ロータリーの翻訳は、すべてR Iの事務総長の監督下におかれ、R I
理事会の承認を要する とされていた。さらにロータリーの文献の邦訳の決定
権は、「手島知健(ともたけ)」氏に委譲する と指定されていた。



手島知健氏：東京RC所属、三井物産支店長を歴任。あふれる国際
性と洗練された物腰で1949(S24)年に東京RCが国際ロータリー
に復帰した時の1949-51年度第60区(当時は日本全土で1地区だった
時)のガバナー。日本で3人目のR I理事(1952-54年度)

彼は、「The Four-Way Test」の翻訳について1954(S29)年に「簡単で分かり易い、疑問体
のもの、誰でも分るもの」という条件の下に全国のクラブに応募の実施 ⇒ 70数件の応募が寄
せられた。

12

東京RCの本田親男会員（毎日新聞社長）の案が原案として採用

○四つの自省 ⇒ 四つのテスト

1. 真実か、どうか
1. みんなに公平か
1. 善意と友情を深めるか
1. みんなのためになるかどうか

手島知徳会員の案（ガバナーズレターに発表）

○四つのテスト

1. 真実か、嘘か？
2. 当事者の誰にも公正か、誰かに不公平ではないか？
3. 好意と友情を増すか、敵意と憎悪を招かないか？
4. 当事者全部のためになるか、誰かの不利にはならないか？

浜松RC（松尾会員の案）

○四つのテスト

1. それは真実ですか
2. それは誰にとっても公正ですか
3. それは善意（或いは好意）とよりよき友情を育むものでしょうか
4. それは誰にとっても有益なものです

東京RC（職業福祉委員会の案）

○四つの誓い

1. 真実を語りあおう
2. だれに対しても公平にしよう
3. 誠意と友情を盛り上げよう
4. 社会全体の利益を図ろう

13

Four-way test は、「事業を繁栄に導く四通りの基準」であるならば tests と複数形になるはず

これが単数形であるのは、事業を繁栄に導くためには、四通りの基準を一つづつクリアーするのではなく、

四つまとめたものを一つの基準として、そのすべてをクリアー

にしなければならない

13

Is it the truth ?

真実かどうか？

「嘘偽りがないかどうか」という事、商品の品質、納期、契約条件等に嘘偽りがないかどうかということは非常に重要な基準。

自分の言動が真実かどうかを常に反省しながら出来るだけ真実な言動につとめることは大切なこと、しかし、真実だけに囚われるのは実際には危険なことです。公正でない真実、好意と友情を深めない真実、みんなのためにならない真実もあります。そんな真実は避けた方が良いのでは？

Is it fair to all concerned ?

みんなに公平か？

fair は、公平ではなく公正と訳すべきでは！？ 公平とは平等分配を意味するの
で・・・all concerned は、all だけが訳されており concerned は訳されていません。
四つのテストは「商取引」の話ですからこの concerned（関わりのある人、関係のある人）は「取引先」のことを意味します。従ってこれは「すべての取引先に対して公正か」ということです。

公正でない言動に陥ることは避けましょう。うわべだけの公正で、真実に反していませんか？みんなのためになっていますか？よく考えて言動を決める習慣を身につけましょう。

13

Will it build goodwill and better friendship? 好意と友情を深めるか？

goodwill は単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店ののれんや取引先を表します。その取引が店の信用を高めると同時により良い人間関係を築き上げて取引先を増やすかどうかを問うものです。

好意と友情を深める より良い人間関係を築きましょう。

Will it be beneficial to concerned ?

みんなのためになるかどうか？

Benefit は「儲け」そのものを表す言葉です。商取引において適正な利潤を追求することは当然のことであり決して恥ずべきことではありません。只、売り手だけがとか買い手だけが儲かったのでは公正な取引とは言えません。すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかが重要です。

自分の言動がみんなのためになるかどうか絶えず内省することが必要です。と同時にそれが真実かどうか、好意と友情を深めるか、みんなに公平か ということに反することはないかよく考えて言行を決めましょう。

四つのテストはハーバード・テラーが1932年に窮地に追いやられたアルミニウム会社の社是として創られたので当初は、「企業繁栄」のためのものであった。

彼が国際ロータリーの会長に就任した際、この「四つのテスト」があまりにも素晴らしいので全ロータリアンの指針にしたいとの声が上がりました。1954（S29）年にその著作権がロータリーに寄付された。

今では、職業奉仕の倫理規範となり、ロータリー精神に相応しい道徳、倫理の指針としてロータリーに関する物事の「判断基準」となっている。

人と人との間にあるもの・言葉・礼儀・思いやり・相手を理解し、納得して受け入れる寛容の心・それらを導く四つのテストは「対する人への和の指針」ともなっている。

16

人生の幸せは人と人との出会いから
出合いを美しく、微笑みの中に末永く、
四つのテストの実践が それをもたらしてくれるのでは！？

1955（S30）年岐阜ロータリークラブが創立50周年を記念して岐阜公園に四つのテスト碑建立、翌年にハーバード・テラー直前RI会長をこの碑の前に招いて教えを受けた。「たとえば、真実を伝える時にも行為と友情を損なわないよう配慮した解釈で語らなければならない。四つのテストの項目をひとつずつばらばらにして決めつける様に難しく考えないで 全体としてやんわりと捉えるように」と諭された。

何時でも 何処でも どんな時でも 映してみよう
四つのテストは心の鏡
それは心の身だしなみ

18

四つのテストの実践は、個人のみならず 社会の 世界の 平和への途 でもある。

ロータリアンとは、
どんな時でも この四つの反省をするひと
胸のバッジがそれを語る

四つのテストは
おもてなしの心
職業奉仕実践の手引き
対人関係の良き座右の銘

19

四つのテストの実践で皆様の会社が益々躍進することを願っています

御静聴、有難う御座いました。

卓話者

原尾 勝 平成31年4月3日
岐阜北ロータリクラブ
2630地区 職業奉仕部門委員会副委員長

20